

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	北陸財務局長
【提出日】	平成21年2月13日
【四半期会計期間】	第95期第3四半期（自平成20年10月1日至平成20年12月31日）
【会社名】	日華化学株式会社
【英訳名】	NICCA CHEMICAL CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 江守 康昌
【本店の所在の場所】	福井県福井市文京4丁目23番1号
【電話番号】	(0776)24-0213(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 常務執行役員 情報戦略室長 上野 嘉蔵
【最寄りの連絡場所】	福井県福井市文京4丁目23番1号
【電話番号】	(0776)24-0213(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 常務執行役員 情報戦略室長 上野 嘉蔵
【縦覧に供する場所】	株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄3丁目8番20号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第95期 第3四半期連結 累計期間	第95期 第3四半期連結 会計期間	第94期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 12月31日	自平成20年 10月1日 至平成20年 12月31日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日
売上高(千円)	24,280,509	7,602,601	32,635,363
経常利益(千円)	747,809	80,760	1,220,493
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失()(千円)	175,194	177,056	683,958
純資産額(千円)	-	12,579,113	13,366,515
総資産額(千円)	-	34,506,515	34,899,848
1株当たり純資産額(円)	-	600.32	647.71
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は1株当たり四半期純損失 金額()(円)	9.95	10.06	38.84
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	-	30.6	32.7
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	174,058	-	2,282,559
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	463,306	-	3,142,852
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	6,281	-	1,100,825
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高(千円)	-	2,171,654	3,132,137
従業員数(人)	-	1,078	1,050

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等(消費税及び地方消費税をいう。以下同じ。)は含まれておりません。

3. 第95期第3四半期連結累計期間及び第94期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。第95期第3四半期連結会計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

3【関係会社の状況】

当第3四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成20年12月31日現在

従業員数（人）	1,078 （111）
---------	-------------

（注）従業員数は就業人員（連結会社から連結会社外への出向者を除き、連結会社外から連結会社への出向者を含む。）であり、臨時雇用者数（パートタイマー、人材会社からの派遣社員等）は当第3四半期連結会計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

(2) 提出会社の状況

平成20年12月31日現在

従業員数（人）	524 （93）
---------	----------

（注）従業員数は就業人員（当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む。）であり、臨時雇用者数（パートタイマー、人材会社からの派遣社員等）は当第3四半期会計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

第2【事業の状況】

1【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第3四半期連結会計期間の生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
工業用薬剤関連事業(千円)	4,749,701
化粧品関連事業(千円)	856,921
その他事業(千円)	85,714
合計(千円)	5,692,337

- (注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 製品仕入実績

当第3四半期連結会計期間の製品仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
工業用薬剤関連事業(千円)	1,335,828
化粧品関連事業(千円)	98,692
その他事業(千円)	13,080
合計(千円)	1,447,601

- (注) 1. 金額はセグメント間の内部振替前の数値によっております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当連結会社は、販売計画、生産状況を基礎として生産計画を立案し、これによって生産をしているので、該当事項はありません。

(4) 販売実績

当第3四半期連結会計期間の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
工業用薬剤関連事業(千円)	6,117,459
化粧品関連事業(千円)	1,356,940
その他事業(千円)	128,200
合計(千円)	7,602,601

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 当第3四半期連結会計期間の主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
	金額(千円)	割合(%)
長瀬産業(株)	928,003	12.2

3. 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。

2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態及び経営成績の分析】

(1) 業績の状況

当第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日～平成20年12月31日）の連結業績は、化粧品関連事業で積極的な営業活動等を行ったものの、世界的な景気後退に伴う急速な需要の減退により、売上高は76億2百万円となりました。利益面におきましては、売上高の減少や円高の進行等により、営業利益は1億8千5百万円、経常利益は8千万円、四半期純損失は1億7千7百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

工業用薬剤関連事業

売上高は61億1千7百万円、営業利益は3億2千8百万円となりました。

繊維加工薬剤事業では、国内の衣料・非衣料用関連分野の加工量の激減や、自動車関連業界における大幅な生産調整等に伴う産業界全体の急速な需要の減退により、売上高は減少しました。

海外では、インドネシアやタイなど一部で好調を持続しましたが、中国は厳しい状況となりました。

化粧品関連事業

売上高は13億5千6百万円、営業利益は2億2千7百万円となりました。

美容市場は引き続き低迷し、厳しい競争環境にあります。このような中、デミブランドは業務用総合美容メーカーを目指し、営業戦略を積極的に進め大型美容室を開拓すると共に、スタイリング剤の新製品を発売し、順調に売上高を伸ばしました。

その他事業

売上高は1億2千8百万円、営業損失は2千3百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

日本

売上高は48億8千9百万円、営業利益は3億1千2百万円となりました。

化粧品関連事業は好調に推移したものの、自動車関連業界の大幅な生産調整等の影響を受け、工業用薬剤関連事業が低迷し、売上高は減少しました。営業利益は、売上高の減少に加え、原油高に伴う原材料費の高騰が継続したことにより減少しました。

東南アジア

売上高は23億8百万円、営業利益は2億1千9百万円となりました。

中国が横這いとどまったことや為替の影響を受けたことなどにより、売上高は減少しました。営業利益は、原油高や為替の影響で減少しました。

北米

売上高は4億4百万円、営業利益は1千8百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが2億5千1百万円の使用となったことに加え、有形固定資産の取得に伴う支出2億6百万円等により、第2四半期連結会計期間末に比べ、4億1千5百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末には21億7千1百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は2億5千1百万円となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益7千6百万円、減価償却費2億6千9百万円を計上したことに加え、仕入債務の増加に伴う増加2億5百万円がありました。たな卸資産の増加に伴う減少3億9千5百万円や売上債権の増加に伴う減少1億8千1百万円等があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は1億7千8百万円となりました。

これは主に、有形固定資産の取得によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果調達した資金は1億7千4百万円となりました。

これは主に、借入金の増加によるものです。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結会計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第3四半期連結会計期間における当社グループ全体の研究開発活動の金額は、3億7千7百万円であります。

なお、当第3四半期連結会計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第3四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第3四半期連結会計期間において、前四半期連結会計期間末において計画中であった重要な設備の新設について重要な変更があったものは、次の通りです。

(新設)

工業用薬剤関連事業において、台湾日華化学工業股フン有限公司（海外子会社）が建設する予定でありました新工場（桃園工場）については、最近の景気動向を鑑み、その着工時期を当面の間延期することとしました。

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	44,932,000
計	44,932,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (平成20年12月31日)	提出日現在発行数(株) (平成21年2月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	17,710,000	17,710,000	名古屋証券取引所市場第 二部	単元株式数 1,000株
計	17,710,000	17,710,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額 (千円)	資本準備金残 高(千円)
平成20年10月1日～ 平成20年12月31日	-	17,710,000	-	2,898,545	-	3,039,735

(5)【大株主の状況】

大量保有報告書等の写しの送付等がなく、当第3四半期会計期間において、大株主の異動は把握しておりませ
ん。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成20年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成20年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 101,000	-	「1(1) 発行済株式」の「内容」欄に記載のとおりであります。
完全議決権株式(その他)	普通株式 17,467,000	17,467	同上
単元未満株式	普通株式 142,000	-	-
発行済株式総数	17,710,000	-	-
総株主の議決権	-	17,467	-

(注) 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が1,000株(議決権の数1個)含まれております。

【自己株式等】

平成20年12月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
日華化学株式会社	福井市文京4丁目23番1号	101,000	-	101,000	0.57
計	-	101,000	-	101,000	0.57

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成20年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高(円)	535	519	505	507	500	490	449	447	405
最低(円)	484	489	485	480	471	434	305	370	380

(注) 最高・最低株価は、名古屋証券取引所市場第二部におけるものであります。

3【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書の提出日までの役員の異動は、次のとおりであります。

役員の異動

新職名	旧職名	氏名	異動年月日
執行役員社長、化学品部門長	執行役員社長、研究開発本部長	江守 康昌	平成21年1月1日
常務執行役員、情報戦略室長	常務執行役員、経営管理本部長	上野 嘉蔵	平成21年1月1日
執行役員、A O事業プロジェクトリーダー	執行役員、新規事業プロジェクトリーダー	内田 重二	平成21年1月1日
執行役員、社長室長	執行役員、経営企画室長	吉田 史朗	平成21年1月1日
執行役員、化学品部門テキスタイルケミカルカンパニープレジデント	執行役員、テキスタイルケミカルカンパニープレジデント	竹内 文雄	平成21年1月1日
執行役員、化学品部門生産事業本部長	執行役員、生産事業本部長	久島 浩	平成21年1月1日

第5【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号、以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日から平成20年12月31日まで）及び当第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,363,997	3,340,680
受取手形及び売掛金	8,868,750	8,175,701
製品	2,831,087	2,731,439
原材料	2,208,267	2,068,032
仕掛品	476,683	348,833
その他	972,982	1,100,364
貸倒引当金	87,588	94,663
流動資産合計	17,634,180	17,670,388
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,113,830	5,261,587
機械装置及び運搬具(純額)	1,532,467	1,717,413
土地	6,524,147	6,720,193
その他(純額)	1,114,387	839,756
有形固定資産合計	¹ 14,284,832	¹ 14,538,950
無形固定資産	311,744	346,849
投資その他の資産	² 2,275,757	² 2,343,658
固定資産合計	16,872,334	17,229,459
資産合計	34,506,515	34,899,848
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,657,587	4,009,001
短期借入金	8,630,716	7,369,588
未払法人税等	110,775	225,082
賞与引当金	176,960	373,640
その他	1,842,678	1,627,152
流動負債合計	15,418,717	13,604,465
固定負債		
長期借入金	3,390,827	4,839,475
退職給付引当金	2,283,647	2,278,236
役員退職慰労引当金	206,700	195,270
負ののれん	29,754	37,070
その他	597,755	578,815
固定負債合計	6,508,684	7,928,867
負債合計	21,927,402	21,533,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,898,545	2,898,545
資本剰余金	3,040,167	3,040,023
利益剰余金	5,965,824	5,949,107
自己株式	42,370	41,838
株主資本合計	11,862,167	11,845,836
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	29,953	87,829
為替換算調整勘定	1,321,763	528,284
評価・換算差額等合計	1,291,809	440,455
少数株主持分	2,008,756	1,961,133
純資産合計	12,579,113	13,366,515

負債純資産合計	34,506,515	34,899,848
---------	------------	------------

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	24,280,509
売上原価	16,888,402
売上総利益	7,392,106
販売費及び一般管理費	6,473,104
営業利益	919,002
営業外収益	
受取利息	20,272
受取配当金	19,741
負ののれん償却額	6,854
持分法による投資利益	47,131
その他	107,362
営業外収益合計	201,362
営業外費用	
支払利息	175,773
その他	196,781
営業外費用合計	372,555
経常利益	747,809
特別利益	
固定資産売却益	3,233
持分変動利益	587
特別利益合計	3,821
特別損失	
固定資産除却損	4,806
固定資産売却損	74
投資有価証券評価損	611
出資金評価損	12,263
関係会社株式売却損	6,701
特別損失合計	24,458
税金等調整前四半期純利益	727,173
法人税等	360,394
少数株主利益	191,584
四半期純利益	175,194

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
売上高	7,602,601
売上原価	5,300,875
売上総利益	2,301,725
販売費及び一般管理費	2,116,135
営業利益	185,589
営業外収益	
受取利息	2,859
受取配当金	4,476
負ののれん償却額	2,267
持分法による投資利益	13,020
その他	32,650
営業外収益合計	55,274
営業外費用	
支払利息	53,696
その他	106,407
営業外費用合計	160,103
経常利益	80,760
特別利益	
固定資産売却益	149
貸倒引当金戻入額	396
特別利益合計	247
特別損失	
固定資産除却損	3,432
固定資産売却損	3
投資有価証券評価損	162
出資金評価損	1,072
特別損失合計	4,663
税金等調整前四半期純利益	76,344
法人税等	195,544
少数株主利益	57,855
四半期純損失()	177,056

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	727,173
減価償却費	782,617
負ののれん償却額	6,854
投資有価証券評価損益(は益)	611
出資金評価損	12,263
退職給付引当金の増減額(は減少)	21,384
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	11,430
賞与引当金の増減額(は減少)	196,680
貸倒引当金の増減額(は減少)	6,193
受取利息及び受取配当金	40,014
支払利息	175,773
為替差損益(は益)	10,813
持分変動損益(は益)	587
持分法による投資損益(は益)	47,131
固定資産処分損益(は益)	1,648
関係会社株式売却損益(は益)	6,701
売上債権の増減額(は増加)	1,135,672
たな卸資産の増減額(は増加)	673,514
仕入債務の増減額(は減少)	649,617
未払消費税等の増減額(は減少)	14,220
その他	55,567
小計	242,799
利息及び配当金の受取額	91,326
利息の支払額	178,096
法人税等の支払額	330,088
営業活動によるキャッシュ・フロー	174,058
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	166,293
定期預金の払戻による収入	183,827
有形固定資産の取得による支出	496,985
有形固定資産の売却による収入	3,637
投資有価証券の取得による支出	10,853
関係会社株式の売却による収入	51,226
貸付けによる支出	4,230
その他	23,636
投資活動によるキャッシュ・フロー	463,306

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自平成20年4月1日
 至平成20年12月31日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	43,961,548
短期借入金の返済による支出	43,076,248
長期借入れによる収入	42,300
長期借入金の返済による支出	722,568
少数株主からの払込みによる収入	22,685
配当金の支払額	158,641
少数株主への配当金の支払額	97,264
自己株式の売却による収入	23,259
自己株式の取得による支出	1,351
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,281
現金及び現金同等物に係る換算差額	316,836
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	960,482
現金及び現金同等物の期首残高	3,132,137
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,171,654

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
1. 会計処理基準に関する事項の変更	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更</p> <p>たな卸資産 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。</p> <p>これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ、6,779千円減少しております。</p> <p>なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p> <p>(2) 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用</p> <p>第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号平成18年5月17日)を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p>

【簡便な会計処理】

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法	<p>当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変動がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。</p>
2. 棚卸資産の評価方法	<p>当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。</p> <p>また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。</p>

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
3. 固定資産の減価償却費の算定方法	定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。
4. 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法	繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっており、前連結会計年度末以降に経営環境等に著しい変化があるか、または、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められた場合には、前連結会計年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
税金費用の計算	税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

【追加情報】

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
(有形固定資産の耐用年数の変更) 当社は、機械装置について、従来、耐用年数を7年または9年としておりましたが、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より8年に変更しました。 これによる損益に与える影響及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)			前連結会計年度末 (平成20年3月31日)																																										
1	有形固定資産の減価償却累計額は、18,469,282千円であります。		1	有形固定資産の減価償却累計額は、18,367,152千円であります。																																									
2	貸倒引当金5,254千円を直接控除しております。		2	貸倒引当金5,284千円を直接控除しております。																																									
3	債務保証 連結会社以外の会社の金融機関等からの借入に対し、債務保証を行っております。		3	債務保証 連結会社以外の会社の金融機関等からの借入に対し、債務保証を行っております。																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保証先</th> <th colspan="2">保証金額</th> </tr> <tr> <th>外貨額 (千)</th> <th>円換算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ローディア日華(株)</td> <td>-</td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>徳亜樹脂股フン有限公司</td> <td>NT\$ 11,000</td> <td>30,417</td> </tr> <tr> <td>ミカミ商事(株)</td> <td>-</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>その他取引先(1社)</td> <td>-</td> <td>9,110</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>190,127</td> </tr> </tbody> </table>	保証先	保証金額		外貨額 (千)	円換算額 (千円)	ローディア日華(株)	-	150,000	徳亜樹脂股フン有限公司	NT\$ 11,000	30,417	ミカミ商事(株)	-	600	その他取引先(1社)	-	9,110	計	-	190,127			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">保証先</th> <th colspan="2">保証金額</th> </tr> <tr> <th>外貨額 (千)</th> <th>円換算額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ローディア日華(株)</td> <td>-</td> <td>150,000</td> </tr> <tr> <td>徳亜樹脂股フン有限公司</td> <td>NT\$ 8,000</td> <td>26,374</td> </tr> <tr> <td>ミカミ商事(株)</td> <td>-</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>その他取引先(1社)</td> <td>-</td> <td>12,080</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>-</td> <td>194,454</td> </tr> </tbody> </table>	保証先	保証金額		外貨額 (千)	円換算額 (千円)	ローディア日華(株)	-	150,000	徳亜樹脂股フン有限公司	NT\$ 8,000	26,374	ミカミ商事(株)	-	6,000	その他取引先(1社)	-	12,080	計	-	194,454	
保証先	保証金額																																												
	外貨額 (千)	円換算額 (千円)																																											
ローディア日華(株)	-	150,000																																											
徳亜樹脂股フン有限公司	NT\$ 11,000	30,417																																											
ミカミ商事(株)	-	600																																											
その他取引先(1社)	-	9,110																																											
計	-	190,127																																											
保証先	保証金額																																												
	外貨額 (千)	円換算額 (千円)																																											
ローディア日華(株)	-	150,000																																											
徳亜樹脂股フン有限公司	NT\$ 8,000	26,374																																											
ミカミ商事(株)	-	6,000																																											
その他取引先(1社)	-	12,080																																											
計	-	194,454																																											
	内90,000千円は、ローディアジャパン株式会社より再保証を受けております。			内90,000千円は、ローディアジャパン株式会社より再保証を受けております。																																									

(四半期連結損益計算書関係)

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	
販売費及び一般管理費のうち、主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
役員報酬及び給料	1,805,990千円
退職給付引当金繰入額	95,592千円
賞与引当金繰入額	82,120千円
役員退職慰労引当金繰入額	11,430千円
貸倒引当金繰入額	6,193千円

当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	
販売費及び一般管理費のうち、主要な費目及び金額は次のとおりであります。	
役員報酬及び給料	533,760千円
賞与引当金繰入額	82,120千円
退職給付引当金繰入額	29,939千円
役員退職慰労引当金繰入額	3,810千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	(平成20年12月31日現在) (千円)
現金及び預金勘定	2,363,997
預入期間が3か月を超える定期預金	192,343
現金及び現金同等物	2,171,654

(株主資本等関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数
普通株式 17,710千株
2. 自己株式の種類及び株式数
普通株式 102千株
3. 新株予約権等に関する事項
該当事項はありません。
4. 配当に関する事項
配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成20年6月24日 定時株主総会	普通株式	88,043	5	平成20年3月31日	平成20年6月25日	利益剰余金
平成20年11月12日 取締役会	普通株式	70,434	4	平成20年9月30日	平成20年12月8日	利益剰余金

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日至平成20年12月31日)

	工業用薬剤 関連事業 (千円)	化粧品 関連事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,117,459	1,356,940	128,200	7,602,601	-	7,602,601
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5,834	-	6,239	12,073	(12,073)	-
計	6,123,293	1,356,940	134,440	7,614,674	(12,073)	7,602,601
営業利益又は営業損失()	328,106	227,086	23,088	532,104	(346,514)	185,589

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	工業用薬剤 関連事業 (千円)	化粧品 関連事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	19,983,085	3,893,255	404,168	24,280,509	-	24,280,509
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	17,637	-	16,365	34,002	(34,002)	-
計	20,000,722	3,893,255	420,533	24,314,512	(34,002)	24,280,509
営業利益又は営業損失()	1,449,874	554,118	60,053	1,943,940	(1,024,937)	919,002

(注) 1. 事業区分は、製品の用途別(工業用、一般消費用)により区分しております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 工業用薬剤関連事業.....繊維加工用界面活性剤等、紙パルプ工業用界面活性剤等、金属工業用界面活性剤等、その他工業用界面活性剤等、業務用洗剤等、その他
- (2) 化粧品関連事業.....シャンプー、リンス、ヘアカラー、パーマ剤、その他化粧品
- (3) その他事業.....殺菌剤、消毒剤等

3. 会計処理方法の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」1.(1)に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益が、工業用薬剤関連事業で4,654千円、化粧品関連事業で2,125千円それぞれ減少しております。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日至平成20年12月31日）

	日本 (千円)	東南アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	4,889,365	2,308,830	404,405	7,602,601	-	7,602,601
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	852,701	83,093	21,668	957,463	(957,463)	-
計	5,742,066	2,391,924	426,073	8,560,064	(957,463)	7,602,601
営業利益	312,316	219,326	18,889	550,532	(364,942)	185,589

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）

	日本 (千円)	東南アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	15,319,189	7,814,927	1,146,392	24,280,509	-	24,280,509
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2,827,729	300,712	101,166	3,229,607	(3,229,607)	-
計	18,146,918	8,115,639	1,247,558	27,510,116	(3,229,607)	24,280,509
営業利益	1,151,195	840,820	23,498	2,015,513	(1,096,510)	919,002

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 東南アジア...インドネシア、香港、台湾、タイ、韓国、中国、ベトナム
- (2) 北米.....米国

3. 会計処理方法の変更

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」1.(1)に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)を適用しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益が、日本で6,779千円減少しております。

【海外売上高】

当第3四半期連結会計期間（自平成20年10月1日至平成20年12月31日）

	東南アジア	北米	その他の地域	計
海外売上高（千円）	2,402,222	404,405	199,082	3,005,710
連結売上高（千円）	-	-	-	7,602,601
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	31.6	5.3	2.6	39.5

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）

	東南アジア	北米	その他の地域	計
海外売上高（千円）	8,241,542	1,159,582	731,453	10,132,578
連結売上高（千円）	-	-	-	24,280,509
連結売上高に占める海外売上高の割合（％）	33.9	4.8	3.0	41.7

（注）1．国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2．各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 東南アジア...インドネシア、香港、台湾、タイ、韓国、中国、マレーシア、シンガポール、ベトナム、フィリピン
- (2) 北米.....米国

3．海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(1株当たり情報)

1. 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
1株当たり純資産額 600.32 円	1株当たり純資産額 647.71 円

2. 1株当たり四半期純利益金額等

当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 9.95 円	1株当たり四半期純損失金額 10.06 円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額及び1株当たり四半期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失() (千円)	175,194	177,056
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益又は四半期純損失 () (千円)	175,194	177,056
期中平均株式数(千株)	17,608	17,608

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成20年11月12日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額.....70,434千円

(ロ) 1株当たりの金額.....4円00銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日.....平成20年12月8日

(注) 平成20年9月30日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行っております。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年2月12日

日華化学株式会社
取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 坂下 清司 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 小酒井 雄三 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 中川 敏裕 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日華化学株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成20年10月1日から平成20年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析の手續その他の四半期レビュー手續により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手續により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日華化学株式会社及び連結子会社の平成20年12月31日現在の財政状態、同日をもって終了する第3四半期連結会計期間及び第3四半期連結累計期間の経営成績並びに第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれておりません。